

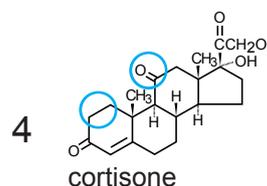
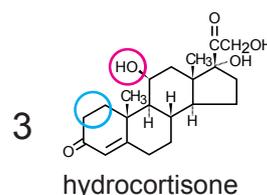
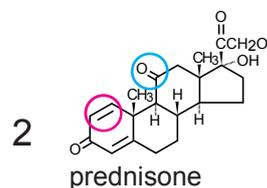
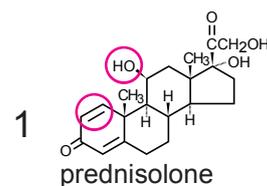
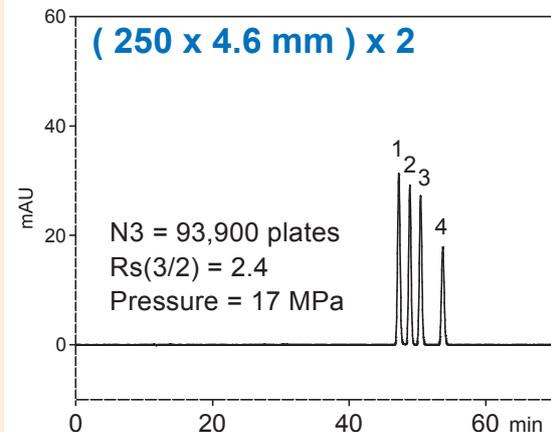
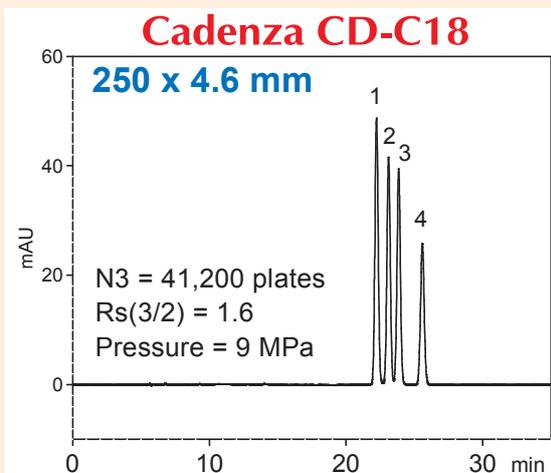
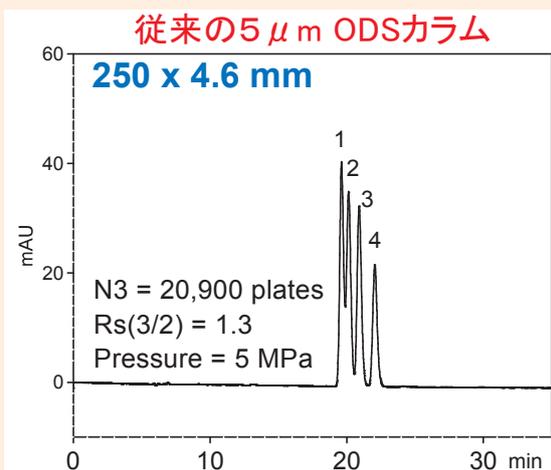
Cadenza CD-C18

250 x 4.6 mm

Technical

Cadenza CD-C18の類縁体認識能

類縁体の分離に威力を発揮します



ステロイドには類縁体が多く存在します。ここでは飽和-不飽和結合や水酸基-ケトンに関する構造の異なる4つの類縁体の分離例を示していますが、従来カラムで困難な分離がCadenzaでは完全に実現できています。また低流量条件でも十分な分離能があり、2本接続によりさらに分離を向上することもできています。Cadenzaの高理論段と高選択性が類縁体の分離に関して、今までにない性能を発揮できる可能性があります。3 μ m粒子を用いながら、究極の250mmカラムを安定供給できる体制。2本接続により10万段に近い性能を引き出す低圧・高分解能。インタクトのスーパーカラムテクノロジーです。

water / acetonitrile / acetic acid = 70 / 30 / 0.1
0.5 mL/min, 37 °C, 260 nm